



港区国際理解教育プログラム

【概要版】

MINATO グローバルコンパス

～真の国際人育成に向けて～



策定の目的

港区ならではの幼児期から義務教育修了までの国際理解教育について体系化しました

港区の国際理解教育が目指すもの

真の国際人として活躍できる人材の育成



真の国際人とは…



自らの考えを積極的に発信するため、英語などの語学はもとより、表情や振る舞いもコミュニケーションの手段として活用しながら、自国や他国の伝統や文化を理解し、国内においても国際的な視野を持ち、広く国際社会で活躍できる人材

港区の国際理解教育のイメージ

3つの領域で整理する区独自の国際理解教育



共生

互いに協力し、支え合い、国籍や障害の有無にかかわらず、インクルーシブな社会の一員として自立していく力を育む



伝統

地域や我が国の伝統を学習し、郷土愛や郷土の発展に貢献する意欲を育む

言語



単なるコミュニケーションの道具ではなく、論理的に考えたり、問題解決能力、円滑な人間関係や社会性を育む



港区
Minato City

幼児期に育てたい力 小学校・中学校の到達目標

		幼児期	小学校1・2年生	小学校3・4年生	小学校5・6年生	中学生	
言語	話す	英語を聞き、英語に親しむ心地よさを味わう。	身近で簡単な英語表現に慣れ親しむ。	基本的な英語表現を使ったやり取りや発表に慣れ親しむ。	日常的な場面において、簡単な英語でのやり取りや発表ができる。	日常的・社会的な話題について、大まかな情報を理解し、自分の意見を英語で話すことができる。	
	聞く		歌や物語、教室内の指示で使われる簡単な英語を理解する。	よく使う表現や簡単な質問を英語で理解する。	日常的な会話や短い発表、まとまった話の概要を理解できる。	日常的・社会的な話題の会話・スピーチ・ニュースなどを聞いて、要点を捉えることができる。	
	読む	英語の文字があることを知り、英語に興味を示す。	短い文章の中でなじみのある英単語や語句を認識する。	授業内教材で、なじみのある単語や短い語句を認識する。	短い文章を読んで、要点を理解する。	日常的・社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれたまとまりのある文章の要点を捉えることができる。	
	書く		なじみのある英単語をまねして書き始める。	なじみのある英語の単語や語句を、手伝ってもらって書き始める。	習った単語や文型を使って、短い文章を書ける。	日常的・社会的な話題について、知りえた情報をもとに、まとまりのある文章を書ける。	
共生		友達と一緒に過ごす楽しさを味わう。	多様な文化が存在することを理解する。	多様な文化に関する理解を深め、相手に配慮しながらコミュニケーションがとれる。	多様な文化の違いを理解し、他者に配慮しながらコミュニケーションがとれる。	世界における自国の存在を理解し、多様な文化を尊重しながら、コミュニケーションがとれる。	
伝統		伝統的な遊びを楽しみ、日本の文化に触れ親しむ。	地域に伝わる風習や行事があることを理解する。	風習や行事等が伝えられてきた意味や背景を理解する。	受け継がれてきた意味や背景を意識しながら、行事等に取り組むことができる。	日本の伝統について、自分の考えを伝えることができる。	
主な教育活動		【英語を取り入れた活動】 <small>言語 共生</small>	【外国語（英語）教育】 <small>言語 共生</small>				
		【教科等を横断した国際理解教育】 <small>言語 共生 伝統</small>					
主な区の事業		● 幼・小・中へのNT派遣 <small>言語 共生</small>					
		● 大使館と連携した学習活動 <small>言語 共生 伝統</small>					
						● 小中学生海外派遣【小6・中2】 <small>言語 共生 伝統</small>	
						● 海外修学旅行【中3】 <small>言語 共生 伝統</small>	

真の国際人へ